

推薦調書（実装部門）

表彰区分	指定都市・中核市・施行時特例市等	推薦都道府県	秋田県
地方公共団体名	秋田市		
取組名称	浸水センサー等を活用した安全・安心のまちづくり		
連携自治体、企業、団体等			
デジタルを活用した取組の概要 （デジタルを活用した取組の全体概要と解決する個別課題の具体的内容）	（種類）	①	（左記が①の場合 の分野） 防災
	<p>【デジタルを活用した取組の全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 秋田市が、大雨による冠水の発生が頻繁な地区に対して、浸水センサーやカメラ、メール通信設備を含めた監視装置を活用して安全・安心なまちづくりを実施している取組。 <p>【実施に至る経緯・動機】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成29年7月・8月、平成30年5月に起きた豪雨では、市内の多くの箇所で浸水被害が起き、特に、南部地域の古川流域の住宅街では、数百件の床上・床下浸水が発生した。治水のための整備拡充はもとより、地域住民に対して、浸水状況や避難行動など適時適切な情報提供を行うとともに、通行止めの措置など職員の迅速な対応に繋げる施策を構築することとした。 <p>【解決する課題の具体的内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に事業を実施した大住地区は、大雨による浸水被害が多発している古川流域の中でも特に対策が急がれる地区。 地区住民の安全・安心な生活を確保するためにも、道路冠水と河川氾濫状況の見える化を図り、住民に対して、注意喚起や現況を的確に伝達するとともに、通行止めなど市の迅速な現地対応に繋げる有効な手段を構築する必要があった。 <p>○工事概要</p> <p>道路：センサー等設置工事 警報ランプ・サイレン、ネットワークカメラ、冠水警報ユニット等</p> <p>河川：河川カメラ設置工事 河川カメラ、量水標設置、通信ユニット等</p> <p>○冠水・氾濫状況の見える化</p> <p>①光による警報 → 警報ランプ点灯</p> <p>②音による警報 → 警報サイレン吹鳴</p> <p>③映像による警報 → ネットワークカメラによるライブ映像配信</p> <p>④メール自動配信による警報 配信先：市関係課所室、配信希望者（町内会長等）</p>		

<p>デジタルを活用した取組による成果（成果がわかるデータ・数値）</p>	<p>【取組のアウトプット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監視装置の整備地区数（冠水常襲地区）：令和3年度～令和7年度（1地区／年、計5地区） ・監視装置の整備地区数（地下道）：令和4年度（5カ所）、令和5年度（8カ所）、令和6年度（9カ所） ・工事竣工は令和4年3月のため、令和4年4月末日までに稼働実績なし。 ・今後、見える化による映像やメールの配信にあたり、沿線住民の受信環境が整っているか、また、どのような情報が必要なのかなど、市民ニーズを踏まえたうえで、地区住民との合意形成を図っていく予定。 ・平成29年7月の豪雨では、大住地区において129戸の浸水被害が発生しており、町内会長等をはじめ浸水被害にあった居住者などを対象に映像やメールの配信登録者数を増やしていく。 										
<p>本取組の特徴的な点やデジタルの活用において工夫した点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・冠水・氾濫状況の見える化にあたり、警報の種類を光、音、映像、メールの4種類とし、多様なニーズに対応可能なシステムを構築した。 ・整備には多額の事業費を要するため、特定財源として緊急自然災害防止対策事業債（充当率：100%、交付税措置：元利償還金の70%）を活用した。 										
<p>今後の展望</p>	<p>【今後の整備予定箇所】</p> <table border="0"> <tr> <td>○冠水常襲地区</td> <td>○地下道</td> </tr> <tr> <td>令和4年度 檜山地区</td> <td>八幡田地下道ほか</td> </tr> <tr> <td>令和5年度 牛島地区</td> <td>菅野地下道ほか</td> </tr> <tr> <td>令和6年度 上北手地区</td> <td>外旭川神田地下道ほか</td> </tr> <tr> <td>令和7年度 広面地区</td> <td></td> </tr> </table>	○冠水常襲地区	○地下道	令和4年度 檜山地区	八幡田地下道ほか	令和5年度 牛島地区	菅野地下道ほか	令和6年度 上北手地区	外旭川神田地下道ほか	令和7年度 広面地区	
○冠水常襲地区	○地下道										
令和4年度 檜山地区	八幡田地下道ほか										
令和5年度 牛島地区	菅野地下道ほか										
令和6年度 上北手地区	外旭川神田地下道ほか										
令和7年度 広面地区											

「浸水センサー等を活用した安全・安心のまちづくり」概要図

浸水センサー

雨水管に接続する集水桝内部の水位の上昇を検知



③映像による警報

ネットワークカメラ

①光による警報

警報ランプ

②音による警報

警報スピーカー

④メール自動送信による警報

冠水警報ユニット



- ・ 地域住民への注意喚起
- ・ 的確な状況把握
- ・ 迅速な現地対応
- ・ 防災・減災意識の向上

